

コミュニケーション力を

りよへ

身に付けよう！



私の英語通じるかな(向台小学校・国際交流活動で)

平成23年度から小学校の学習指導要領が全面实施され、全国の小学校では、小学5・6年生は年間35時間(基本的には週1時間)の外国語活動の授業を行うことになりました。市では、文部科学省の「教育課程特例校」として、全国に先駆けて、独自のカリキュラムで英語教育に取り組んできました。

聞いて話して積極的に コミュニケーションを

市では、下表の通り、小学校1年から英語の授業を実施し、5・6年から中学校では、全国の小学校より授業時間を拡大させています。市立小学校の英語の授業は、英語を通して言語や文化に親しむとともに、聞いたり話したりする



積極的にコミュニケーション

ことを中心として、自分の意見や気持ちを相手に伝える実践的コミュニケーション能力の素地を養うことを目標としています。また、中学校の拡充された英語の時間では、小学校で学んだことを受け継ぎ、英語で積極的にコミュニケーションを図り、より実践的な能力を養うことを目指しています。

英語に触れる機会 すべての市立小中学校に ALTを

市では、すべての市立小中学校に外国人英語講師(ALT)を派遣し、学級担任や英語の担当教員とのチームティーチングで授業を行っています。ALTの話す英語を直接聞き、感じるにより、英語の発音やリズムに自然に親しむことができます。

全国と市の英語の授業時間

	全国(外国語活動)	成田市(英語科)
小学1~4年生	なし	原則として20分の授業を週2回実施
小学5~6年生	年間35時間(基本的には週1時間)	原則として20分の授業を週2回、45分授業を週1回の計3回実施
中学生	年間105時間	年間140時間

市内のいくつかの小学校では、英語の授業を発展させて、国際交流活動を行っています。市内の多数のALTを招いて学校を英語で案内したり、一緒に歌を歌って楽しんでいたり、授業で学んだ表現を実際に使うことは、子どもたちの自信につながっています。
※くわしくは教育指導課 ☎201582へ。